

就労移行支援事業

おめでとうございます☆

受賞のご紹介



前号で紹介した書初めを今年も「書道楽しまなかなコンクール」に出品しました。審査の結果、みっちゃんさんの「楽」の作品が創作賞を受賞致しました。



避難訓練

5月に避難訓練を行いました。今回は避難場所の確認とスタッフによる通報訓練でした。通報する場合、もし自分の所在地が分からなかったらどうすればよいかということで、途中電柱を見て住所が書いてないか、近くの信号機の名前などを確認しながら歩いて行きました。



感想

- ☆Iさん(男性)：実際にやってみて自分の地域の避難場所をしっかりともう一度確認してもしもの時に役立つようにしたいです。
- ☆Iさん(女性)：指示を聞き間違えてしまったら怖いこともあるし危険なので話をよく聞いて落ち着いて行動を取るようにしたいと思います。
- ☆Oさん：ウェルの避難場所は確認できたので家にいる場合はどこに避難すればよいか確認したいです。そしていつでも避難できるように準備しておきたいです。
- ☆Nさん：電柱に番号が書いてあるのを初めて知りました。実際に歩いて避難場所を確認することが出来たので良かったです。目印になるものが近くにあったらつたえられるようにしたいです。

※ウェルコミュニティ飛騨青空作業所では非常災害対策計画を作成しております。

〈避難場所〉

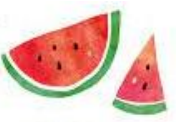
災害時はハザードマップに記載される、**指定避難所 江名子小学校**を緊急避難場所とする。

施設内で火事が発生した際は、

指定避難所 上江ふれあいセンターを一時避難場所とする。



就労継続支援B型事業



【4月：お花見】

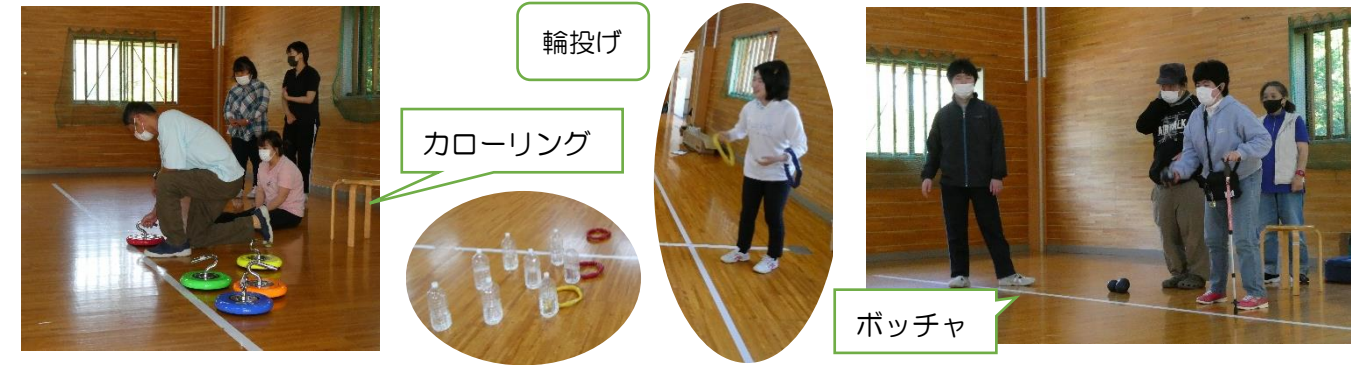
臥龍桜を見に行きました！出店もあり、桜を見ながら焼き鳥や団子を食べました。



花より団子！！

【5月：レクリエーション】

近くの体育館へ行きレクリエーションをしました！



輪投げ

カローリング

ポッチャ

【6月：買い物の会】

それぞれが行きたい場所を選び、買い物に行きました！



フレスポ・ルビットタウン・ラクール

【バザーの様子】

ののさまマルシェ



飛騨総合庁舎

〇〇〇自主製品販売バザー〇〇〇

4・5・6月は、福祉のお店、ののさまマルシェにて出店させていただきました。見に来て頂いた方々、購入してくださった方々、ありがとうございました！

7月バザー出店予定

8日(火) 下呂総合庁舎、23日(日) JA 大地の恵みサマーフェスタ、27日(木) 高山市役所
30日(日) ののさまマルシェ

8月バザー出店予定

9日(土) ふれあい児童館、山ゆり盆踊り

～ぜひお越しください！！～



お礼

奈木桂子様から寄付金をいただきました。
山平卓也様から寄付金をいただきました。
ミセスの会様から寄付金をいただきました。



法人の活動に活用させていただきます。大変にありがとうございました。
今後とも、どうか末永いお力添えを頂きますよう宜しくお願いいたします。

<トピックス>

高山市長、来所される。

5月9日（火）に田中 明 高山市長が青空作業所に来所されました。理事長より私たちの日頃の取り組みについてお話し、今後の障がい者福祉に関して高山市に期待することなどについて対談しました。

その様子は「高山市公式 YOUTUBE チャンネル」にてご覧いただけます。YOUTUBEの検索にて、「高山市公式」で検索いただくと、「市長の福祉サービス事業所訪問 in 青空作業所」というタイトルで公開されています。ぜひご覧になってください。

魅力あふれる島根県

柏木 真司

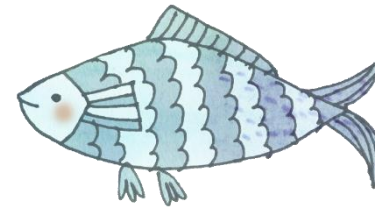
岡山県での勤務は5年となり、次に命ぜられた赴任地は同じ中国地方の一つである島根県でした。岡山県と隣接しているとはいえ、気候も言葉もまるで異なる土地でした。まず、日本海に接していることから冬は風が強く、体感的には高山の比ではないくらいに寒いです。言葉は東北地方の訛りによく似ていて赴任当初はかなり聞き取りに苦労しました。

島根県は地図を見ていただくと分かりますが、岡山、広島、山口の三県に覆い被さるように横長の県です。東の出雲地方と西の石見(いわみ)地方では全く異なる文化となりました。島根県の障害者職業センターは松江市にあります。石見地方の浜田市、益田市に出張する際は日本海の海岸線をひたすら走り、とても日帰りは困難な距離です。(しかし実際は日帰りを強行していました。帰路の日本海の夕日は疲れを癒してくれました。)

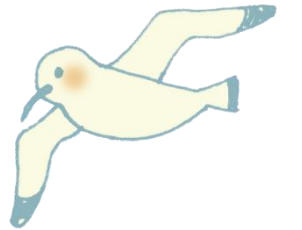
出雲地方で有名なのは、出雲大社、宍道湖(しんじこ)の夕日、松江城、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の怪談話。石見地方で有名なのは、世界遺産の石見銀山、津和野といったところでしょうか。松江藩主の松平治郷(まつだいら はるさと)は茶人として有名であり、そのこともあってか全国的に有名な菓子もたくさんありました。意外に知られていないのが島根は酒処であり日本酒が抜群に旨く、私が日本酒に目覚めたのは島根の酒が影響しています。私が三年間を過ごした島根県はとても魅力ある土地でした。仕事の話に至るまでに島根県の紹介でかなりの長文になってしまったので続きは次回に。【第8回続く】

青空通信

NPO 法人 ウェルコミュニティ飛騨 青空作業所
高山市山口町 1297-1 0577-35-1559
<https://www.welcom-aozora.com/>
令和5年 7月 12日発行 第57号



理事長挨拶



柏木 真司

「毎日暑いですね」が日常のあいさつとなる季節がやってまいりました。皆様におかれましては、お変わりございませんでしょうか。日頃よりウェルコミュニティ飛騨青空作業所の活動に対し、ご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和5年版障害者白書のなかで2024年4月施行の改正障害者差別解消法について触れられています。主な改正点は、事業者の合理的配慮の提供が努力義務から義務へと変更されるなど、差別解消の取り組みが強化されるものとなっています。

これに関連した最近のニュースとして、名古屋城天守の復元をめぐる市民討論会で差別発言があったと報道されました。発言内容が差別的内容であったことは明らかです。そしてその発言を支持する意見があることが非常に悲しい現実です。

白書では、障がい者と事業者が対話を重ね、ともに解決策を検討していく「建設的対話」を重視しています。この対話を重ねるプロセスが大切であり、このことにより相互の理解が深まることが期待されます。決して感情論とならないよう、お互いの意見や思いを率直に話しあえる環境づくりが大切になると思います。相手のことを思いやり、尊ぶ気持ちが持てるよう、皆が心の余裕を持てる社会を構築することが差別解消の第一歩なのではないでしょうか。

